

令和7年度 第1回江南市特別職報酬等審議会に関する議事録

- 日 時 令和7年11月19日(水) 午後3時30分～4時50分
- 場 所 市役所 2階 第2会議室
- 出席者 出席委員9名
 - 朱宮 哲明 (名古屋経済大学 准教授)
 - 土井 謙次 (愛知教育大学 非常勤講師) ※会長
 - 大前 温子 (大前温子行政書士事務所 行政書士)
 - 奥村 真也 (奥村真也税理士事務所 税理士)
 - 加藤 裕通 (江南金融協会 会長)
 - 杉浦 賢二 (江南商工会議所 会頭) ※会長代理
 - 岩田 瑞季 (全森永労働組合中京支部 執行委員)
 - 小森 洋子 (江南市女性連絡協議会 代表)
 - 小嶋 満弓 (公募委員)
- 欠席委員1名
 - 松井 宏修 (江南青年会議所 理事長)

- 傍聴者 なし

■市長あいさつ

特別職の報酬等について、現在、条例で定めている金額が妥当であるかどうか、審議をお願いします。

■会長選出

委員の互選により、会長に土井謙次氏を選出

■会長あいさつ

■会長代理の選出

会長の指名により、会長代理に杉浦賢二氏を選出

■市長から会長へ諮問

■傍聴許可について審議

市議会議員1名から傍聴希望があったが、「利害関係者が傍聴されると意見が言いづらい」などの意見があり、審議の結果、全員一致で不許可に決定

■議事

1. 議題について

(会 長)

「議題(1)江南市特別職報酬等の額について」ですが、まず、事務局から本審議会の進行予定と資料の説明をお願いします。

- (事務局) < 説明 >
- (会 長) ただ今、事務局から説明がありました。質問やご意見がありましたらお願いします。
- (委 員) 2年前は据え置きになりましたが、主な据え置きの理由をお聞かせください。
- (事務局) 2年前の当審議会での答申内容は、市長、副市長及び教育長の給料につきましては、物価上昇や賃上げといった社会経済情勢、また人事院勧告で国家公務員の給与改定に準じて、他市では特別職報酬を0.3%程度引き上げる動きがあることを踏まえると、若干引き上げてもいいのではないかという意見もございました。しかし、市の財政状況が県内の他市の財政力指数と比較いたしますと依然として下位に位置していること、また物価高騰と厳しい経営状況にある中小企業や一般市民の方からの理解を得ることはなかなか難しいのではないかということで、据え置きが妥当であるという意見が多く出されました。
- 議長、副議長、議員の報酬につきましても、同様の理由に加えて、令和5年4月の市議会議員選挙で新たになられた若手議員への期待がある一方で、議員各個人の活動が不透明で個人差が大きいという中で、報酬に見合った活動をしていただきたいという厳しいご意見もあり、結果的には据え置きとなっております。
- (委 員) 前回の審議会では、「今回は据え置くが、次回においては引き上げる方向で考えたい」という意見があったかと思います。引き上げ率に関しては検討が必要ですが、多少なりとも引き上げが可能なら、そのようにしていただければよいのかなと思います。
- (委 員) 人事院勧告もすごく高く、ずっと改定率が1%未満であったのが、昨年は2.76%、今年は3.62%ですので、私も同じような考えです。
- (委 員) 物価上昇と企業の賃上げという流れでございまして、他市の状況からしても、若干の賃上げは必要かなと思っております。財政状況が芳しくないというところもあるのですが、今このタイミングで踏み切らなければタイミングがないのかなと思いますので、ある程度市民の方もご理解いただけるのではないかと思います。
- (委 員) 前回の審議会では、ずっと据え置きが続いていることや、人事院勧告があって、色々な意味で上げたくはないけれど、やっぱり上げる時期ではないのかなという意見を言いました。
- データを見てみると、江南市は歳入が少ないし、議員の報酬が県内37市のうち19位で議会に使う費用は意外と多いですが、教育費を見ると30位で低く、江南の子どもたちはお金を使ってもらえ

てないんだという中で、上げるのは本当になんだかなと思います。
しかし、インフレと物価高の中、働く人々全体がベースアップをするという、無理やりでも上げなきゃいけない時期に来ているので、少し上げるのが妥当かなと、今回は思います。

(委員) 市長は平成 11 年 4 月に上げたのが最後で、他の市を見ると 37 市のうち当市は 2 番目に長い期間改定されていないということになります。他市と比べると、市長の年額ベースは 28 位、副市長は 23 位というところなので、市長はやはりこの機会に上げていただきたいと思います。

副市長と教育長は 23 位で、37 市ある中で 23 位をどう捉えるかということになりますが、江南市の 1 人当たりの歳入が 37 市中 37 位です。ここには市債が入っているのでそれを除いて考えると、個人市民税が市民 1 人あたり 37 市中 27 位、法人市民税が 31 位であり、市の人口規模もありますが、23 位というのは妥当な順位ではないかなと思います。

市長はベースアップするべきだと思いますが、副市長、教育長、議員については、他の市と比べますと今 20 位ということですから、現在の財政力や他市との均衡を図るという視点から見ると、本当は上げたいですが、残念ながらもう少し保留かなと思います。

(委員) 委員がおっしゃったことは本当にそうだなあと思いました。市長はずっと上げておらず、他の議員や副市長は大体真ん中辺に位置しているのに、市長だけちょっと低めかな、ということが気になっておりました。

江南市は教育にどのくらい使っているのかと前から気になっていたのですが、こんなに少ないのだと思って、すごくショックを受けましたし、一般職員さんが意外と低いということも知って、議員より一般職員だよなと思ったりもしました。一般職員さんは本当に一生懸命やってくださっているのに、意外と低いかなという感じがします。

(委員) 私も、特別職のことよりも、一般職員があんまりに低いということが気になります。

(委員) 財政力指数が江南市のどういった部分を表しているのかが理解できていなくて、歳入が少ないというのがこの指数に影響しているのか、どういう影響があるのかを教えていただいてもいいですか。

(事務局) 財政力指数は、江南市は 32 位で、近隣の小牧市は財政力指数 1.21 で 6 位となっております。県内では法人税収が豊かな自治体が多く、特に三河を中心に財政力指数が 1 を超える団体が多いという中で、江南市の税収は法人税収が他市と比べると少し低いというところが財政力指数に影響していると考えております。

- (委員) 江南市に法人が少ないというイメージでしょうか。財政力指数が財政の力を表しているということでしたら、市の力が32位であるのに対して、副市長や教育長の給料は23位とかという順位なのが、不均衡なのかなと思いました。ただ、人事院勧告が2年前に比して、かなり上がってきているというのは、世の中が物価も上がって色々と厳しい状況になっているというのを表していると思うので、上げるのは上げるべきかとは思いますが、その上げ幅はよく検討したいなと思いました。
- (委員) 市長は、世間や世の中の動きを踏まえて上げた方がいいと思います。教育長については、もらいすぎではないかという意見は毎回出ていますが、若くて精鋭の方を呼ぶにしても、金額が他のところと比べて余りにかけ離れていると引っ張りにくいということもあります。民間では苦しい中上げしているところもあるので、他も厳しいながら上げてほしいという期待と、今後も教育長らに活躍してほしいという期待を込めて、少し上げた方がいいのではないかと考えております。
- (委員) 平成24年の改定の際は、市長は据え置かれています。他の方々は全員マイナスされ、それ以降据え置かれているということは、市長以外は下げられた状態でずっと経過してきているということになります。その状況から、今回市長だけ上げて、他の方は据え置くということは、市長だけが優遇されているという解釈もできるのかなと思います。
- (委員) 他市と順位を比べたときに、市長が28位で、他の方が23位とか20位とか前の方にあるので、やはり均衡を図って、皆さん23位ぐらいの水準に合わせた方が合理的かなと思っています。
- (委員) 民間企業について言うと、今人口減少で人手不足になっています。大企業が金に物を言わせて、良い人材をどんどん取り込んでしまします。そうすると中小企業は、儲かってなくても給料を上げざるを得ません。
民間の考え方からいけば、賃金を決めるのは勤務評定ありきですが、市役所の場合は財政状況が一つの勤務評定になるかと思えます。江南市の財政状況はあまり良くないです。では簡単に下げるかということ、近隣の市町村との比較を考えていかなければ、どんどん格差ができてしまいます。
- (委員) 近隣の市町村では、大体上げ気調になってる状況ですか。
- (事務局) 近隣では、津島市と岩倉市は据え置きで、あとはほとんどが引き上げている状況です。新聞報道では、稲沢市と愛西市は引き上げ、率としましては1.4%程度ということで、2市が先行して審議会の

答申を出されているという状況は把握しております。

(委員) 要はバランスだと思います。財政状態が良くないというのは、当然企業としては下げなければいけない。だけどそこでバランスを取る必要がある。下げるとモチベーションが下がってしまうということが考えられるし、他の市との格差も出てきてしまうという非常に難しい面があるので、私はこの上げる下げるに関しては保留とさせていただきます。

(委員) 前回の答申には、議員各個人の活動が不透明で個人差が大きく、報酬に見合った活動をしていただきたいということが書いてあります。市の発展のために、市長をトップにみんなで頑張って江南市を良くしようという議会であれば、人事院勧告に基づき上げたい。でも今の議会は内向きで、何をしてるんだという思いがありました。

今回は、他市が上げているという点と、給料を出さないと人が集まらないという話が先ほどもあったので、期待も込めて、近隣の稲沢市と同じように1.4%ぐらいかなと思っております。

(委員) 稲沢市は、本当は人事院勧告の約2.8%上げたかったけれども、その半分の1.4%にしたようです。市長を1.4%上げると、大体23位ぐらいになります。

(会長) 今年はすごく活発で、具体的な意見が多く出ています。よい雰囲気だと思いますので、他にも意見をお願いします。

(委員) 大企業と中小企業の賃金格差がどんどん開いていってしまうのが、問題だと感じています。

(委員) 介護業界はすごく人がいないですが、かといって給料もそう良いとは言えないです。

(委員) 財政指数が悪くても上げられるというのが、行政の良いところでは。

(委員) 美浜町が、議員報酬を6割上げるとのことです。なぜかというのと、議員希望者がいないからだと言っていました。

(委員) 八百津町の議員は月給15万円ということですが、やっぱりなり手がいないそうです。

(会長) かなりご意見もいただきましたが、現段階でのお気持ちを一人ずつ伺ってよろしいですか。

(委員) やはり江南市の財政力に合わせたところが妥当なラインで、市

長の金額をそこへ合わせるべきかと思いますが、私的には市長だけではなく、他の議員もパーセンテージの違いがあるにしろ多少アップすることで、仕事に対する熱意がより高まっていければ、江南市としてはプラスになるのではないかと思います。

(委員) 均等に、稲沢市、愛西市と同じように2.8%の半分の1.4%アップがいいかなと思います。

(委員) 市長は上げていただいて、他の方は他市と比べて決して安いわけではないので、据え置きがいいと思います。上げるとしても、例えば市長が1.4%だったら、他の方は0.7%というような形がいいかなと思います。

(委員) 物価上昇とか民間企業の賃上げという今このタイミングを逃すと、上げるタイミングとしてはないのかなと思いますので、全役職を上げたらいいと思うんですけど、比率の方はまた今後議論していけばいいのではないかなと思っています。

(委員) せっかくこういった審議会があるんですから、私は上げる方向で考えていけばいいかなと思います。市長もずっと上がってないみたいですし、モチベーションに繋がるので、上げていただいた方がいいのかなと思います。

(委員) 議長、副議長、議員が他市と比較して19位ということで、財政力指数32位の市が、19位になるぐらいの報酬を差し上げているところが引かかっています。市長、副市長、教育長を23位ぐらいにそろえましょうという話ですけども、それでもすごいと思ってしまいます。それに引き換え、一般職の人達が低すぎるのではないかな、せっかくお金を使うならそちらに使ってほしいと思います。

(委員) 皆さん上げるのがいいかなと私は思っています。ただ、財政が厳しい中で、皆さんを一律で上げてしまうと人件費もその分かさんでもっと苦しくなるというのは目に見えているので、そのパーセンテージは柔軟に決めていくべきだと思います。また、全体的に上げた方がいいと思った意見の1つとしては、やはり魅力的な人材を集めるには、他市に劣らない程度で報酬が必要だと思いますので、その点も踏まえて皆さん上げる、ただし比率は柔軟にといいところで思っております。

(委員) 次回に、近隣がどういう状況にあるかというのを伺いしてから結論を出したい、今は保留ということでお願いします。

(委員) 私も、全体に上げるんですが、市長はちょっと多めで、後の人は本当に少しでいいとは思ってます。住民サービスというのは財政

力指数だけではなく、市民のことを考えてくれるか、財源が限られている中で、いかにどれだけ頑張ってくれるかということも含むので、期待を込めて上げる方向で考えていただければと思っています。

(会 長) 今の皆様のご意見を踏まえて、次回の審議会までに何パターンか答申案の作成を事務局にお願いしたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。議題 1の方はこれで終わりたいと思います。

では「議題（2）その他」に移ります。事務局お願いします。

(事務局) 第2回目の日程でございますけれども、事前にお知らせしておりました候補日のうち、皆様のご都合が付く日時で2回目の会議を予定していただきたいと思います。

< 日程調整 >

(会 長) では、24日（水）午前10時でお願いします。

これをもちまして、本日の審議会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

《第1回江南市特別職報酬等審議会終了》